



表舞台と裏方仕事

「誰だって、みんな、裏方に支えられている。だれだって、ばかりじゃなく、なんだって、みんな、そうだ。」

朝日新聞「折々の言葉」で紹介されていた劇作家・安藤鶴夫さんのこの言葉を紹介しながら、10月29日（水）の全校集会で、「裏方」について子どもたちと考えてみました。

裏方を辞書（グーオーではないですよ！）で調べると、①芝居で、楽屋や舞台裏で仕事をする人。②表立たないところで、実質的な働きをする人」とありました。そして「文化祭のみんなの劇には、どんな「裏方」さんがいたかな？」と尋ねると、4年生が手を上げて「照明の係」とか「台詞を裏から言う人」、9年生からは「突き詰めれば社会を作った人すべてかな」となるほどと唸るような答えまで出てきました。

石飛前校長が以前に書かれていた「雪かき」仕事の話や、ペットボトルを拾いながら更衣室に帰ったドジャースの山本投手なども紹介しながら、24日の5年生百井登山の日、お世話になった地域の方全員と百井分校のグラウンドで撮った記念写真を見せました。

「この写真で、5年生はこの列のここからここまでだけ。あとの方は全員、登山の安全を守るため、またはがんばったみなさんにおいしい昼食を用意しようと協力してくださった方々です。こんなにたくさんの『裏方』さんに、5年生の登山は支えられていました。こういう「他人の役に立つ目立たないけど地道な仕事」つまり裏方仕事と、それをやって下さっている方の存在や手間にちゃんと気づける感性が『感謝』なんだと思います。大事に育ててね。」と話を終えました。

大成功に終わった今年の文化祭。本校は子どもが少なく裏方の仕事に手が回りません。だから教師はもちろん事務職員、管理用務員、校務支援員、総合育成支援員そして教育実習生の力も借りてようやく劇が成立します。それぞれの仕事を中断して照明係や音響係にあたるのですが、時に子どもたちの停滞に耐え、何度も繰り返される演技の「話し合い」が終わるのを辛抱して待ちつつ、練習につきあって下さいました。

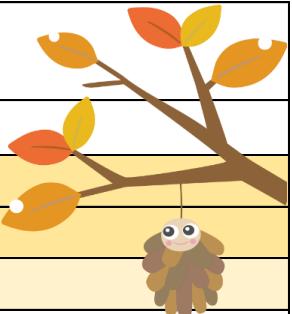
表舞台と裏方仕事はまさに「表裏一体」。表舞台の者は自分の演技が納得いくようできれば満足ですが、裏方仕事が報われるのは、表舞台が成功に終わったとき。でも自分が表舞台の仕事をしても、裏方仕事に精を出していても、お互いに「いっしょに一つのものを創り上げている」という誇りをもって互いを認め合い敬意を持つ。大原の子どもたちは、感覚としてちゃんとそれができている子が多い気がします。

本番でこれまでとは見違えるような演技、裏方の仕事ぶりを見せる子どもたちの姿を目の当たりにすれば裏方の苦労も報われる。喜びと劇そのもののすばらしさに驚きと感動をおぼえ、係をしながら落涙されている方もいらっしゃいました。

心が震えた全校合唱、伴奏は8年のKさんとYさん。Yさんの感想文には「夏休みから練習してきた合唱の伴奏が今日終わる。本番直前、めっちゃ緊張していた。(中略) 少しミスしてしまったが、うまく弾けたんじゃないかと思った。」 彼女たちの『文化祭』は、夏休みから始まっていた。誰も知らない練習の積み重ね。様々な役割につく学院生達の、このような見えない努力=「裏方仕事」の集大成が、文化祭の大成功として結実したことを感じました。

令和7年度

11月行事予定



日	曜	学校行事・PTA・地域・保健行事など
1	土	グランドゴルフ大会10:00~(社会福祉協議会 運動場使用)
2	日	
3	月	<文化の日>
4	火	選挙運動4日目 (昼)本部 ③④干し柿の食育授業(5・6年)
5	水	なかよし運動会(にじいろ2・3・5年) 立会演説会・投開票 フッ化物洗口 合同部活動
6	木	⑤収穫祭前日準備
7	金	③④⑤収穫祭 進路写真(9年)
8	土	
9	日	
10	月	冬時間開始(16:00,17:00) 就学時健診(14:45~) 素読教室 諸費引落日
11	火	(昼)本部
12	水	①提言準備(8・9年) ②③④大原提言発表会(中後期B) 三千院 フッ化物洗口 合同部活動 ストーブ設置 再検尿
13	木	ストーブ使用開始
14	金	ふれあいタイム⑥ 歯みがき巡回指導⑤⑥ (昼)中央委 制服採寸4年(16:00~本館タ目) 学校安全の日
15	土	日本義務教育学会
16	日	
17	月	クラブ活動 素読教室 陶芸教室(3年)14:50~16:00
18	火	
19	水	テスト1週間前 集会(フィナーレ&認証式) 陶芸教室(2年)14:50~16:00 フッ化物洗口 巡回文庫(ブックリサイクル)
20	木	専門委員会(後期初回)
21	金	研究報告会
22	土	
23	日	<勤労感謝の日>
24	月	<振替休日>
25	火	(昼)本部 マラソン前健康相談(14:00~)
26	水	冬季テスト1日目 発見旅行1日目(6年) フッ化物洗口 秋の遠足(1・2年) 古紙回収
27	木	冬季テスト2日目 発見旅行2日目(6年) 陶芸教室(4年)14:50~16:00 スポーツフェスタ(にじいろ)
28	金	冬季テスト3日目 ⑤⑥オオムラサキ越冬調査(7・8・9年) 田原小中交流in田原(5年) 陶芸教室(1年)14:50~16:00
29	土	
30	日	
12月の主な予定		9(火)全校マラソン大会
4(木)田原小中学校来校(5・6年)		13(土)しめ縄・リース
6(土)もちつき大会		19(金)~23(火)個人懇談会
7(日)大根朝市販売(8年)		24(水)終業式・給食終了

花背山の家宿泊学習 10月 1日(水)～3日(金)

10月1日から3日の3日間、4年生は京都市立花背山の家にて長期宿泊学習を行いました。豊かな自然に囲まれた環境の中で、子どもたちは様々な活動に挑戦し、仲間との絆を深める貴重な体験をしました。



この3日間を通して、子どもたちは自然の中での生活を楽しみながら、協力することの大切さや自分の役割を果たすことの意義を学びました。この経験を、今後の学校生活にも活かしていってほしいと思います。

三千院学習 ウォークラリー10月 3日(金)・百井登山10月24日(金)

10月3日(金)、5年生が大原ウォークラリーを楽しみました。これは、三千院学習の一環として行っているものです。子どもたちは問題を解いたり、写真を撮影したりしながら、大原を歩き回りました。大原のよさに気付く、よい機会になりました。



10月24日(金)、三千院学習の締めくくりとして、5年生が百井までの登山に取り組みました。約3時間の道のり、安全に気を付けながら、みんなで楽しく登り切りました。旧百井分校では、地域の方からの心づくしの昼食をおいしくいただきました。

ふれあい給食 10月 8日(水)

10月8日に5年ぶりとなる「ふれあい給食」を開催しました。地域のお年寄りの方々をお招きし、学院生と一緒に給食を囲みながら、楽しいひとときを過ごしました。参加された地域の方からは、「子どもたちと話すことで元気をもらえた」「また来たい」といった嬉しい声をいただきました。子どもたちにとっても、地域の方々とのふれあいを通して、思いやりや感謝の気持ちを育む貴重な機会となりました。



令和7年度マラソン大会を行います!

12月にマラソン大会を開催します。学院生からは「応援があったから、最後まであきらめずに走れた」と感謝の言葉が例年聞かれます。今年も、温かいご声援をどうぞよろしくお願ひいたします。

【日時】12月9日(火) 開会式 10:45 (雨天延期12月12日(金))

【会場】スタート 1・2年生…大原工房前 3～9年生…正門前 ゴール 京都大原学院テニスコート

当日は、各ポイントにおいて学院生の見守りや誘導のお手伝いをお願いいたく存じます。ご協力いただける方は、当日 10時15分に本校へご集合くださいますよう、よろしくお願ひいたします。

～コースとスタート時刻～

D グループ…7～9年生男子 11:05スタート

【学校→草生町農道→JA横→井出町農道×2周→野村町交差点→学校】(約 5.0 km)

C グループ…5・6年生 及び 7～9年生女子 11:10スタート

【学校→草生町農道→JA横→井出町農道→野村町交差点→学校】(約 3.5 km)

B グループ…3・4年生 11:15スタート

【学校→草生町農道→JA横→野村町交差点→学校】(約 2.9 km)

A グループ…1・2年生 11:25スタート

【草生町農道・大原工房横→親水公園→里の駅裏→学校】(約 1.8 km) ※スタート地点まで徒歩

文化祭 「一致団結」～楽しいだけじゃダメですか？～ 10月17日(金)

みんなが楽しみにしていた文化祭が10月17日に行われました。各学年の発表には、日々の学習の成果とともに、子どもたちの創意工夫と努力が詰まっており、観客からは大きな拍手が送られていました。

～楽しいだけじゃダメですか？～その問いに、子どもたちは「楽しいからこそ、真剣に、一致団結して取り組むことができる」と答えてくれたように感じられた文化祭でした。



来年度入学のお子様の保護者様へ

令和7年度入学予定のお子様を対象に、就学時健康診断を行います。

【日時】 11月10日(月) 14:45 開始 (受付 14:35～)

【場所】 京都大原学院

